

4 月 13 日(日) 県知事・県議会議員選挙の投票日



野田 充朗ちゃん
中新田、野田 悟朗・かおりさんの長男＝1 歳



小宮 舞菜ちゃん
国分北、小宮 伸文・克子さんの長女＝1 歳 1 カ月



石川 舞ちゃん
国分北、石川 靖治・喜代美さんの 2 女＝1 歳 1 カ月



鶴田 萌花ちゃん
中新田、鶴田 幸夫・由美さんの長女＝1 歳



大井 涼平ちゃん
柏ヶ谷、大井 裕之・純子さんの長男＝1 歳



飯田 由香ちゃん
国分北、飯田 栄二・香寿恵さんの長女＝1 歳



桑田 英樹ちゃん
河原口、桑田 靖之・里佳さんの 2 男＝1 歳 2 カ月



福地 紗英ちゃん
河原口、福地 保・真知子さんの長女＝1 歳 1 カ月

まんまる赤ちゃん

(撮影) 広報まちかどカメラマン 近藤たね子



3 月 8 日・9 日、「参加する市民の笑顔が明日を創る」をテーマに公民館まつりが開催されました。公民館を学習の場として活用する団体による展示・発表・体験コーナーに、のべ 1 万 1000 人の来場者でにぎわいました。

柏小で「こも」はずし

3 月 6 日柏ヶ谷小学校で、校庭の樹木に、薬剤を使わず害虫を駆除するために巻かれた「こも」をはずす作業が行われました。アメリカシロヒトリなど 1 本あたり 20 ～ 30 匹の害虫を駆除できました。



合唱につどう

3 月 2 日、第 6 回合唱のつどいが開催されました。9 団体、およそ 170 人の参加者が、日ごろの練習成果を発表しました。



▲分かりやすい! パソコン教室

高齢者趣味の教室・パソコン体験教室が 2 月 17 日～3 月 6 日、のべ 6 回にわたり実施されました。教室は、講師のほか常時 2 人のボランティアによるサポートの中で進められ、「分かりやすかった」と好評でした。

海老名の春風景 写真募集

▽募集写真 春の市内風景を撮影したカラープリント 1 判(サービスク) 1 人 1 点。ただし、ネガポジ・デジタルデータ・すでに発表されたものは除きます。▽応募方法 写真裏面に撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影日・撮影場所を記入し、5 月 12 日(月) までに直接または郵送で市役所広報広聴課へ。選考のうえ、数枚を広報えびな紙上で、また掲載できなかった作品を市ホームページ上で紹介します。

問 広報広聴課 (内 271)

楽しい仲間

安心して遊べる環境へ活動

去年 4 月に組織された「有馬地区学校・地域安全推進委員会(※)」「委員長」有馬小学校・薄上榮喜校長)では、地域ぐるみで子どもが安心して遊び、学べる環境をつくらうと活動しています。

主な活動は、各小学校区内の交通・防犯面の安全点検、これを受けた安全マップの作成など。自転車に「防犯巡視中」と書いたステッカーを掲げ、買い物のついでに地域の巡回を行う「ついでパトロール」といったユニークなものも。教育現場では、自分の身を守るため「お・す・し」(「大声を出す・すぐ逃げる・知らせる」)を教えています(市内全小学校で実施)。いずれも子どもたちの安全を守るという共通の目的のため、地域や学校の枠にとらわれずに実施されているものばかり。「有馬は元来子ども 110 番の家に先導的に取り組むなど、地域で子どもを育てる土壌がある。み



「お・す・し」の授業風景



有馬地区学校・地域安全推進委員会

「一番好きな字は『忍』ですね」という茂さんに、温厚篤実な人柄を感じた今回の取材。ところで、茂さんのダイナミックな墨跡は

編集後記

市役所内でも見る事ができます。場所は 7 階のエレベーターを降りた左手。機会がありましたら、ぜひご覧になってください。(康)

※「地域ぐるみの学校安全推進モデル事業」として文部科学省から委嘱を受け発足。同校区内の小学校(有馬・門沢橋・社家)、自治会・PTA をはじめとする地域の代表、青少年健全育成連絡協議会等各種団体に、教育委員会・警察・消防などを加えたメンバーで構成。

今後とも委員会の活動は継続されます。薄上委員長は、「学校の安全と地域の安全は対等なものです。私たちの活動を通して、子どもたちが安心して遊び、学べる体制がより強固になれば」と話してくれました。

また 2 月には文化会館で実践発表会を開催、「大人たちの取り組みを見て、子どもたちに『地域の人たちから守られている』という安心感が生まれた」などの活動成果が、市内外からの来場者約 200 人に発信されました。

委員で中野自治会長の清水正存さんは、「時代が変わり、今は PTA 役員でも地域の情報を知らないことが多い。各団体が情報を伝え、お互いの連携を深められる組織が必要だった」と言います。集まって話することで精神的なつながりができ、一緒に安全を守る意識が高まったそうです。